

撮影団体名	九州情報大学「だざいふ星空研究会」
活動写真	①筑紫野市冬の星空観測会(本年度は 9 月13 日、2026 年 2 月 14 日開催予定) ©だざいふ星空研究会  ②九州情報大学公開講座「夏の星空観察会」(本年度は 9 月 17 日開催予定)©だざいふ星空研究会  ③ホテルの幼虫放流会 ©だざいふ星空研究会 
活動内容	活動の概要(100～150 字程度) 「太宰府市内外の住民ならびに学生など、多くの人たちに、地元の星空の美しさ、継続的環境保全の大切さを伝えること」をテーマに2018年11月1日にサークル設立、現在教員3人、学生6人(その他 OB3名)、合計 12 人で活動している。そして、学内で「九州情報大学公開講座」にて観望会や撮影会を年二回夏と冬に行っている。また、大野城市にて月2回以上の観測会ボランティアにも参加、さらには天文 & 宇宙に関する各種資格試験、ECO 検定にも挑戦している。 光害防止や大気環境保全に資する活動があれば記載してください。(100～150 字程度) 毎年冬に福岡県筑紫野市環境保全課の依頼による地域住民に向けた「光害」をテーマにした冬の星空観測会を行っている。本年度2回に拡大し、9 月13 日(土)、2026 年 2 月 14 日(土)に開催予定である。本年度は夏の大学の公開講座においても、光害の問題や大気環境保全の重要性にも触れた。今後も定期観測会も含めその活動は継続している。 郷土の環境を生かした活動や地域に根付いた活動、地域おこしの推進に貢献したと思われる 活動があれば記載してください。(100 字～150 字程度) 季節の変化とともに変わる本学の星空の見える環境の調査を兼ねて、地域住民向けの公開講座の観測会を開催している。参加者は学生のみならず、地域(太宰府市幸府や内山地区)の自然遺産の紹介イベントとして定期的な観測イベントを開催、そのイベントは、市の環境保全課、地域の天文ボランティアなどの協力を得て、学内のみならず、より広く募集し、観測会を開催している。 毎年 5 月には大学敷地横でホテル観測会開催した。また、国立夜須高原青少年の家に設置の天文台「スタードーム」を訪問、ドームの建物ならびに備え付けの単体望遠鏡の観測、望遠鏡の調整作業、施設の清掃ボランティア活動を行っている。

その他	PRしたいポイントや、活動内容が分かるHP等があれば記載してください。 公式「X」:https://twitter.com/dazaifu_hoshi 公式 Facebook:https://www.facebook.com/dazaifuhoshi/ 公式 HP;http://www.ekiis.com/~dazaifu_hoshi/index.html 公式; You Tube; https://www.youtube.com/channel/UCfl3OMWT2tzVSHxtVooVeqg 公式 instagram:(近日開設予定)
-----	---